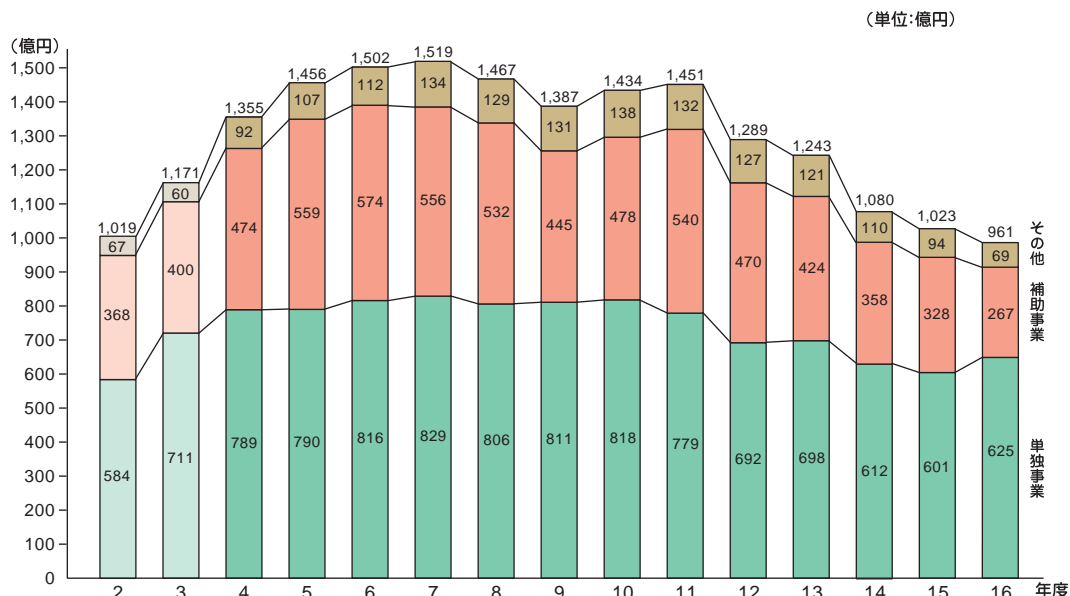


(2)普通建設事業費の推移

普通建設事業費は、地域振興、過疎対策等の積極的な事業展開や平成4年度以降実施されてきた経済対策により着実に増加してきましたが、平成12年度においては、経済対策の規模の縮小及び、介護保険関連施設の整備の減等による補助事業費の減、主要事業の完了に伴う単独事業費の減により、前年度を大幅に下回りました。その後も減少を続け、平成16年度は補助事業費の大幅な減額に伴い5年連続で前年度を下回る決算額となり、経済対策が実施される以前の平成2、3年度を下回る水準になっています。



(3)公営企業に対する繰出金

公営企業においては、近年の普通建設事業費は減少しているものの、過去に行った積極的な建設事業に対する地方債の償還額が年々増えていることから一般会計からの繰出金は引き続き増加傾向にあります。

その中でも、下水道事業に対する繰出金は約6割を占めています。

